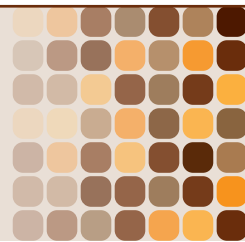




# ポート・ヒロックで暮らす

LIFE IN PORT-HILLOCK

ご入居の方のインタビューや生活の様子をご紹介します



## フラワーショップで、毎週お花を見るのがとても楽しみです。

<今回の入居者インタビューは介護棟にご入居の方の話をお伺いしました>

### 入居されたきっかけを教えてください

自宅での転倒、骨折がきっかけで入院とリハビリ病院を経てこちらにきました。姪たちが協力的で、ポート・ヒロックの事をインターネットで探してくれました。施設入居は初めてですし、仕事で色んな方とお付き合いしてきましたけど、皆さんとの共同生活に最初は正直不安が大きかったです。

### 入居して良かった事

入居後、最初は戸惑う事がありました。でもスタッフが丁寧に相談に乗ってくれて一つ一つ解決してくれました。スピード感をもってテキパキこなしてくれる職員もいますし、今では幸せに暮らしています。こちらに来た時は車椅子でしたが、毎週の機能訓練で庭やロビーを歩く練習をして、今では歩行器を使って歩けるようになりました。目標は杖で安全に歩く事です。

また、ロビーにはフラワーショップがあり、毎週お花を見るのがとても楽しみです。珍しいお花の入荷も多いので、写真を撮って姪に送るんです。(笑)姪たちも記念日にはお花を贈ってくれますし、嬉しい気持ちになります。広い館内を歩行器で散策するのも気分転換になるし、カルチャールームにある沢山の本を読むことも楽しみです。

最近スタッフに手伝ってもらいながらベランダでミニ菜園を楽しんでいます。

### 今の生活について

コロナが落ち着けば、自宅の片付けに・・・好きな洋服や反物もそのまま保管しているので整理したいです。そのために安全に出掛ける事が出来るように杖を使って歩く練習に励みます。また、久しぶりに琴の練習もしたいです。



牧志 信子 様 (87歳)

2020年に介護棟へご入居の明るい笑顔が印象的な牧志様。ご自身のペースを保ちながら、穏やかに日々を過ごされています。現役時代は仕事に邁進され、定年後は海外旅行やお琴を楽しまれる活動的な方です。



### フラワーショップ「クリスティン・ミュンヘン」

ポート・ヒロック館内にあるフラワーショップ「クリスティン・ミュンヘン」。お花の入荷日にはフラワーショーケースに色とりどりの花（時には入手困難な種類も！）が並び、ご入居者を楽しませています。

お花の販売はもちろん、館内の植栽のアレンジからご入居者向けフラワーレッスンやお花の定期便など活動は多岐にわたります。ドイツの都市ミュンヘンでのフラワーショップ勤務の経験を活かし、ヨーロッパスタイルの花選びと配色が特徴です。



☎ 090-6631-1961

✉ info@christine-munchen.com